

埼玉県総合リハビリテーションセンターESCO事業(2期)提案募集要項に関する質問及び回答

	質問	回答
1	基準排出量(3,033tCO ₂)について検証機関による検証は既に受けていますでしょうか。また、検証によって数値が変更・修正される場合もあると思いますが、CO ₂ 削減量について提案書に記載する際は、現在の数値を正として扱えばよろしいでしょうか？	検証は平成27年度までに最終確定をする予定になっています。CO ₂ 削減量については、基準排出量8%の243tに余裕を見込んで249tを目標としています。
2	基準排出量(3,033tCO ₂)の基準年度について対象とした年度及び各年度の排出量をご教示下さい。	対象とした年度は平成16年度から平成18年度の3カ年です。各年度の排出量は以下のとおりです。 平成16年度：3,111t-CO ₂ 平成17年度：2,990t-CO ₂ 平成18年度：2,997t-CO ₂
3	第1期のESCO事業で補助金を活用して導入した設備の詳細なリストはいただけますでしょうか。	第1期のESCO事業で導入した設備は全て補助金を活用しています。リストは現場ウォークスルー調査の際に資料を提供する予定です。
4	第1期のESCO事業で導入した設備について制約はありますかでしょうか。	第1期ESCOサービス期間終了後の修繕や付加機能の増設については特に制約はないと考えておりますが、詳細については提案時に相談させていただきます。撤去については原則不可とさせていただきます。
5	ウォークスルー実施後に質問を受け付けていただけますでしょうか。	現場ウォークスルー調査の際に質疑の時間を設ける予定です。
6	第1期のESCO事業の概要と省エネルギー効果をご教示いただけますでしょうか。	現場ウォークスルー調査の際に資料を提供する予定です。
7	リハビリテーションセンターという施設の実態上、特に注意しなければいけない点などありますかでしょうか。	工場の施工箇所や内容によっては、施設を稼働させながらの施工や騒音・振動作業に特別の配慮をお願いすることがあります。
8	募集要項の業務範囲に既存設備の運転管理に関するアドバイス業務は含まれておりませんが、今回の事業で導入する設備の中に、既存設備の運転管理と関わってくる可能性があるため、現状の既存設備の運転管理状況について詳細をご教示いただけませんか。	現場ウォークスルー調査の際に資料を提供する予定です。